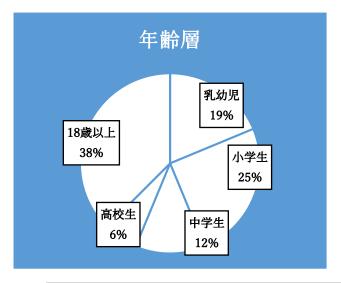
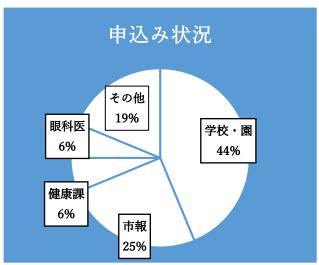
令和3年度 視覚支援センター主催「アイ・サポート相談会」のご報告

視覚支援センター員が各地区に出向き、7~8月と11~12月の2回、相談会を実施しました。庄内・最上・東南村山・東南置賜・北村山・西村山の6地区で、計16名の方の相談を行いました。内訳は以下の通りです。





【主な相談内容】

○見え方について

〇養育

○見る力を伸ばすための遊びについて

○学習上の工夫や配慮について

○補助具(ルーペ、拡大読書器等)について

○進路について

○便利グッズの紹介

〇日常生活の工夫

OICT (スマートフォン等) について

○福祉サービスについて

〇歩行について

〇他機関の紹介

相談者のニーズに応じて、様々な相談内容に対応いたしました

相談者の年齢層を見ると、学齢を除き、成人の方(主に60歳以上の方)の割合が高く、乳幼児の相談は3件でした。見えにくいお子さんへは、視力や見る機能が大きく発達する6歳くらいまでの早期に、トレーニングや見やすい環境を整える等の支援を始めることが重要です。見え方に心配のあるお子さんがおりましたら、お気軽にアイ・サポート相談会にお申し込みいただくか、視覚支援センターへご連絡ください。

【お問い合わせは下記まで】視覚支援センター(山形県立山形盲学校内)TEL 023-672-4116(代)